

# つくばサンライズロータリークラブ 週報

Tsukuba Sunrise Rotary Club Weekly Report



Rotary International District 2820



2010-2011 年度

会長 神崎良太郎 幹事 善養寺英行

事務所 つくば市東新井 2-1 KMS. S-II 301

TEL 029-860-3002 FAX 029-855-8164

例会場 ホテルグランド東雲 つくば市小野崎 488-1

TEL 029-856-2211 FAX 029-856-2262

例会日 金曜日 7:30-8:30

発行者 会報委員会 田部/坂本

## 3月は「識字率向上月間」

識字率向上は 1986 年以来、国際ロータリーの強調事項です。ユネスコによると、世界で 9 億人以上の人々は読み書きができません。地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結するという観点から、この月間に読み書き、計算のできない人達を援助するために、識字率向上に取り組んでいます。読書のプログラムを企画することや学校日本を寄贈すること、そして地元の図書館を援助することが要請されています。

### ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある。

- 第1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること。
- 第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

#### 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

### -第34回 例会プログラム-

- 開会 点鐘
- ロータリーソング
- 四つのテスト唱和
- 幹事報告
- 委員会報告
- 出席報告
- ニコニコ報告
- ロータリーソング
- 点鐘 閉会

### - 幹事報告 -

- GSE 受入について
- 地区大会 クラブ紹介写真について
- 地区ゴルフ大会について
- 国際囲碁大会について  
2011年4月30日(土)夕 ~ 5月2日(月)  
台湾・桃園市 Hotel Orchard Park
- つくば市のお祭りについて

### - 理事会報告 -

- ニューゼaland地震災害義援金はクラブから1万円
- 4月8日は移動例会(ホテルグランド東雲)

## - H23.3.4 お客様 -

加納正康先生: つくばインターナショナルスクール。

柴田淳先生: 茗溪学園中学校・高等学校校長

久野美和子先生: (独)産業技術総合研究所 埼玉大学総合研究機構地域オープンイノベーションセンター客員教授

若林洋二郎先生: 高岳塾塾長

## - 卓話：つくばインターナショナルスクール校長 加納正康先生 H23.3.4 -



加納正康先生

つくばインターナショナルスクール: 2010年度の日本ログハウス・オブ・ザ・イヤー優秀賞に選ばれました。出版社の地球丸が発刊するログハウスの隔月刊誌「夢の丸太小屋に暮らす」が主催するコンペで、今年で18回目。坂本功東京大名誉教授らが選考委員となり、今回は最優秀賞は該当がなく優秀賞が最高賞となりました。赤松を輸入してログハウスメーカーのビックボックス(宇都宮市築瀬町、手塚大介社長)にお願いをしました。

場所は土浦額沿線をずっと西に行ったところです。つくばセンターから15分くらいの所です。



字名が「神谷森」。校舎を建てるときに整地をしていましたら、縄文の家屋跡が出てきました。

年	1963	1980	2009
状況	日本政府がつくば研究学園都市の創設を決定	つくば研究学園都市に 43 の国立の研究所が移転	官民の 300 以上の研究所が集積する
人口	51310	87,993	212,445
外国人	137	539	7,537

こういう状況にもかかわらずちゃんとしたインターナショナルスクールがなかったので、必要だということで 1992 年にアメリカ人のボランティアの方が塾のような形で作っていたんですが、その経営者が神戸に転勤になり、私が引き継ぎました。

### インターナショナルスクールの必要性

現在、つくば市には約 130 カ国、約 7000 名の外国人

- ◇ 留学生、研究者などが安心して研究・仕事などに専念できるように
- ◇ 子供達の教育の場の一つとして、英語で授業を行う国際学校の存在が欠かせない
- ◇ その学校の教育内容が国際的な水準から見て的確なもの インターナショナル バカロア (IB) など
- ◇ 初等教育から中等教育、高等教育まで正規に存続が保証されたもの

最初は 2001 年に建てた家と手前にあるガレージを使えば 70-80 人のインターナショナルをやるには広さ的には十分だったんですが、学校法人にすると 1 教室が 66m<sup>2</sup>ないと認可できませんということで、ログハウスがすごくいいので、ログハウスの校舎を建ててしまいました。



専任教師 10 名、非常勤が 10 名

初等部・中等部 (定員 1 学年 16 名) 14 カ国 64 名をお預かりしています。

### 地球を救う人材の育成

教育：環境と人間

いかに自然と共存できる人間を多く育成するか

- 充実した都市機能
- 300 余の研究機関がある知的な環境
- 上郷「神谷森」の豊かな自然

↓ ↓ ↓

自然との共生および地元の文化との共生を目指し、  
21 世紀の人類のためのリーダーになれることを期待

IB が掲げる、Learner Profile 目指す生徒像

Inquirers	探求する人
Thinkers	考える人
Communicators	伝え合う人
Risk-takers	挑戦する人
Knowledgeable	知的な人
Principled	自分を律する人
Caring	思いやる人
Open-minded	心の広い人
Well-balanced	調和の取れた人
Reflective	反省する人

全ての教室・全ての場所に掲げられているスローガン。こういう人間になって欲しいという気持ちで教育をやっています

教育プログラム

- 動植物観察飼育プログラム(稲刈りなど)
- 音楽芸術(バイオリン、リコーダーなど)
- 科学(独立法人の科学週間に参加、研究所に理科の実験に行く)
- 社会体験プログラム (南アフリカの井戸掘り協力、大豆を父母に売り)
- 環境デー (清掃)
- 地元のプログラム(100本のツリー)
- 筑波山登山(小1~)

語学(8:35-10:35)－休憩－算数 (10:55-11:50)

－昼休－IB・芸術・体育 (12:50-13:35-14:20-15:05)

私的にプリスクールも始めました。

IBの認定校になれば公益法人としても認められます。

International Baccalaureate

Primary Years Programme (PYP)

Age 3-12	world	Japan	Kanto
1996~	688校	9校	5校

Middle Years Programme (MYP)

Age 11-16	world	Japan	Kanto
1994~	790	7	4

Diploma Programme (DP)

Age 16-19	world	Japan	Kanto
1968~	2183	13	5

TISはMiddle Years Programmeまで。

つくばから始める科学技術救国プロジェクト→このままつくばを放っておいたら絶対につくばは沈没してしまう。研究所も50年、茗溪学園も30年過ぎて建て替えなければならない時期に来ているにもかかわらず、みんなで力をあわせてやろう！というのがない。なんとかしなければいけないということで 大泉ひろこ議員と筑波大学の井上先生(藻の研究をしている)と一緒に何となくつくばをもう一度科学都市として生き返らせようというプロジェクトに参加させていただいています。

① 特区 OR 政令都市にしよう

② 社会インフラ整備 インターナショナルスクール・筑波大学の活性化(グローバル化)

③ tsukuba の強みを活かした国策研究 交通システムを開発、ロボット

UWC(全寮制の2年生学校)は世界に14校ありますが、つくばのように科学技術の根付いた都市に日本で第一号のUWCを作りたい。

茨城県・つくば市・筑波大学・筑波研究学園都市交流協議会が国際戦略総合特区の申請をしました。こういう活動をしているということを市民の皆さんにも知っていただきたいと思います。

## - 久野美和子先生 H23.3.4 -

つくばのグローバル戦略特区 ということなんですけど、グローバル オープン イノベーションのプラットホームという、いわゆる皆さんで連携を組んで、科学技術の拠点というか、ここから産み出される科学技術のすばらしい成果を産業界と組んで事業展開に持っていこうという、インからアウトまで皆で協力しながらオープンな環境を創りましょうということなんです。

グローバルの人材育成、オープンネットワークの拠点 TIA (経済産業) のグローバル展開、それをみんなで連携しましょうということで、経済・経営の方・教育の方が手を組んで力を合わせないとつくばは正直言ってとても不利です。是非皆さんで力を合わせて今度こそ次のステージに力を合わせて行きたいと、これが日本の再生につながって行くと思います。是非よろしくお願い申し上げます。



国際戦略総合特区

[http://www.sakura.cc.tsukuba.ac.jp/~eeeforum/4th3EF/4th3E\\_pd\\_morimoto.pdf](http://www.sakura.cc.tsukuba.ac.jp/~eeeforum/4th3EF/4th3E_pd_morimoto.pdf)

つくばイノベーションアリーナ

<http://tia-nano.jp/index.html>

つくばイノベーション研究

<http://www.tsukuba-society.org/>

**出席委員会〇メイクも活用して出席率UPを目指しましょう！ 😊**

月 日	会員数 (免除)	出席数	欠席数	MU	出席%
3月4日	22人 (2人)	10人	12人	人	45.45%

にこにこBOX (^\_^)v

…… ご協力ありがとうございます

### - 今月の予定 etc. -

3月11日(金) 通常例会

3月18日(金) 通常例会

3月25日(金) 通常例会